

# 平成16年度八重山群島病害虫発生予報第11号(2月予報)

## 2月の気象予報

### 要素別予報

要素	気温	降水量	日照時間
予報	並～高	並	並

(平成17年1月21日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

### 域平均の要素別「平年並」の範囲

要素	気温( )	降水量(mm)	日照時間(h)
八重山群島	18.1 ~ 18.8	97.6 ~ 141.2	66.6 ~ 90.5

(平成17年1月21日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

## 2月の発生予報

向こう1カ月間における農作物の主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

### 八重山群島

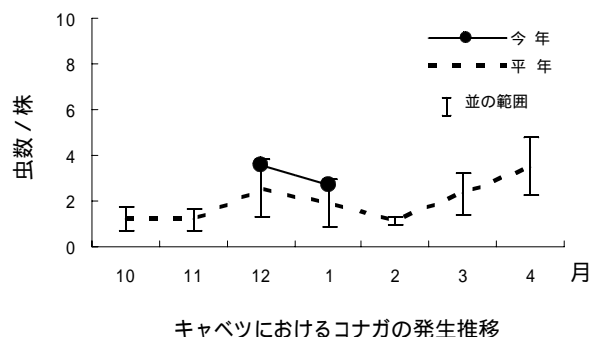
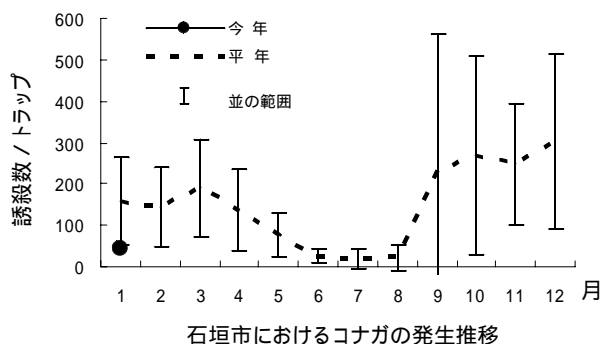
#### 1 キャベツ

##### (1) コナガ

発生程度：並

予報の根拠

- 1月上旬の調査の結果、株当たり虫数は2.7頭(前年2.7頭、平年1.9頭)で平年並であった。
- 1月の性フェロモントラップによる誘殺数は、42.5頭(前年41.5頭、平年159.1頭)と平年よりやや少なかった。



#### 防除上注意すべき事項

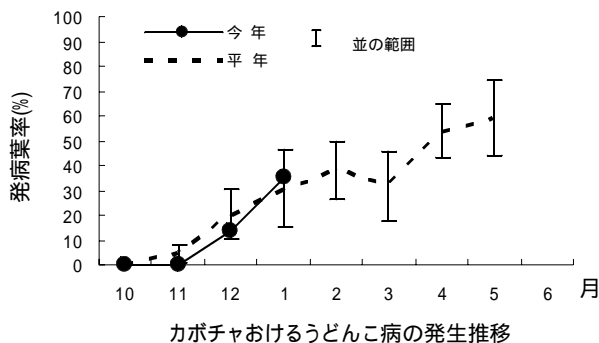
- 薬剤散布は発生初期の低密度時が効果的である。
- 薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統薬剤の連用を避ける。

## 2 かぼちゃ

### (1) うどんこ病

発生程度：並  
予報の根拠

1月上旬の調査の結果、発病葉率は35.0%（前年34.2%、平年31.6%）で平年並であった。



#### 防除上注意すべき事項

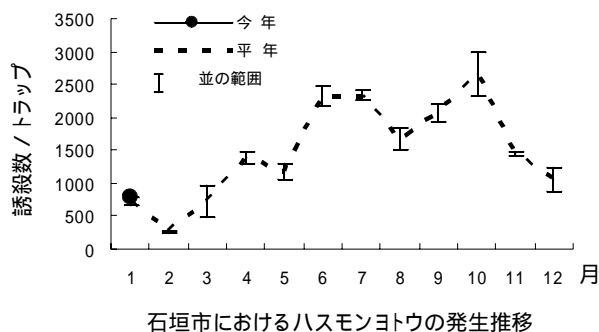
- 老葉や病葉を除去し、透光通風をよくする。
- 窒素質肥料の多用や偏用を避ける。

## 3 野菜・果樹類

### (1) ハスモンヨトウ

発生程度：やや多  
予報の根拠

1月の合成性フェロモンによる調査の結果、トラップ当たり誘殺数は792頭（前年825.0頭、例年718.2頭）と例年よりやや多かった。



#### 防除上注意すべき事項

- ほ場及びほ場周辺を見回り、早期発見・防除に努める。
- 地上部付近の葉裏などに卵塊で産卵するので、見つけ次第捕殺する。
- 中齢以降の幼虫は薬剤の効果が高いため、幼虫が若齢期の段階で防除を徹底する。

詳しくは下記へお問い合わせ下さい



沖縄県

沖縄県病虫害防除所

本 所	〒903-0814 那覇市首里崎山町4-222
	☎ 098-886-0227
	FAX 098-886-0242
宮古駐在	〒906-0012 平良市西里2071-40
	☎ 0980 - 73-2634
	FAX 0980 - 72-6474
八重山駐在	〒907-0003 石垣市平得地底原1178-6
	☎ 0980 - 82-4933
	FAX 0980 - 83-1157